

公安委員会 説明資料 No. 1	警察職員等の援助要求について	令和5年6月15日 警 備 部
議題事項 「G7香川・高松都市大臣会合」警備に係る各種警察措置のため、関係都道府県 に対して警察職員等の援助要求を実施する。		
<p>1 派遣目的 G7香川・高松都市大臣会合警備に万全を期すため</p> <p>2 派遣概要 警察職員等</p> <p>3 援助要求 警察法第60条第1項の規定により、大阪府公安委員会、奈良県公安委員会、鳥取県公安委員会、島根県公安委員会、岡山県公安委員会、広島県公安委員会、徳島県公安委員会、愛媛県公安委員会及び高知県公安委員会に対して援助要求を行うもの</p>		

公安委員会 説明資料No. 2	変容する日本社会に対応するための警察運営 に向けた取組状況について	令和5年6月15日 警 務 部
--------------------	--------------------------------------	--------------------

報告事項

変容する日本社会に対応するための警察運営に向けた各種取組を推進しているところ、令和4年度の主な取組状況について報告する。

1 警察運営の合理化・効率化

(1) 柔軟な組織運営の推進

- 情報分析捜査課の新設、捜査第二課と組織犯罪対策課の統合等
- 運転者管理システムの共通基盤移行等に向けた体制の強化等

(2) 効率的な業務運営の推進

- ペーパーレス会議の実施及び促進
 - ・ペーパーレス会議の実施（県下警察署長会議、部長会議等）
 - ・「会議資料フォルダ」を共有フォルダ上に作成
- 電子決裁利用の促進
- 外部とのオンライン会議用アカウントの利用開始（Teams、Webex）

(3) 関係機関・団体等との連携の推進

- 民間企業等との協定の締結
 - ・第一生命保険株式会社と「地域の安全安心」に関する包括連携協定（警察本部）
 - ・塩江温泉旅館飲食協同組合等との災害時等の施設利用に関する協定（高松南警察署）

2 第一線における職務執行を支える取組

(1) 相談・照会体制及び各種マニュアル等の整備

- 少年法改正（令和4年4月1日施行）に合わせて少年事件捜査マニュアル、少年事件簡易送致マニュアルを改訂

(2) 職員の安全な職務執行及び警察施設のセキュリティの確保

- 新築整備した庁舎にIDカード認証による電気錠システム導入等の侵入防止対策等の推進

(3) 働きやすい職場環境の形成

- 本部長及び各部長による「イクボス宣言」
- 男性職員の育児休業取得の促進

3 先端技術等の活用

(1) 情報管理システムの合理化・高度化

- 警察庁共通基盤システムへの移行に向けた各種対応
- 警察行政オンライン手続の拡充
 - ・20手続から23手続に拡充

(2) 警察活動の一層の質的向上

- 効果的な交通安全教育のためのドライブレコーダー再生用タブレット端末の導入
- 緻密かつ科学的な事故・事件捜査の推進のための三次元レーザー計測機の導入

公安委員会 説明資料 No. 3	香川県留置施設視察委員会委員の活動 状況等について	令和5年6月15日 警務部
---------------------	------------------------------	------------------

報告事項

香川県留置施設視察委員会委員が、令和4年6月1日から令和5年5月31日までの間に実施した活動状況等について報告する。

1 活動状況

(1) 留置施設の視察（12施設中7施設）

- 令和4年7月21日
観音寺警察署 三豊警察署
- 令和4年10月20日
さぬき警察署 高松東警察署
- 令和4年12月15日
高松南警察署
- 令和5年2月9日
坂出警察署 琴平警察署

(2) 被留置者との面接

8人の被留置者について面接を実施

2 主な意見及び措置状況

- 「さぬき警察署の乾燥機の設置台にぐらつきがあるので、しっかりと固定されたい。」との意見
⇒ 乾燥機の設置台を固定した。
- 「さぬき警察署と高松東警察署の浴室のドアノブや蛇口の構造が、自殺防止の観点から改修が必要ではないか。」との意見
⇒ 改修を検討中である。
- 「女性集中施設がある高松南警察署の備付けの六法全書は、最新版2冊での対応が必要ではないか。」との意見
⇒ 本年度から男性区画及び女性区画に1冊ずつ備え付けた。

3 意見等の公表

上記意見及び措置状況については、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律（平成17年法律第50号）の規定により、その概要を県警察のホームページに掲載して公表する。

報告事項

令和4年度の警察費に係る歳出・歳入決算の概要について報告する。

1 令和4年度警察費歳出・歳入決算概要

(1) 歳出決算

ア 予算額

265億8,822万円（対前年度比：5億9,662万円増）

イ 決算額

258億3,589万円（対前年度比：4億7,075万円増）

ウ 予算額と決算額の差額

7億5,233万円

(ア) 不用額

3億7,785万円

- 給与費 1億5,570万円
- 一般事務費 2,914万円
- 庁舎等管理費 3,556万円
- 警察活動経費 3,635万円 等

(イ) 繰越額

3億7,448万円

- 庁舎等管理費 9,020万円
- 交番・駐在所の整備等事業 6,286万円
- 地域安全活動費 250万円
- 交通安全施設整備事業 2億1,892万円

(2) 歳入決算（特定財源のみ）

ア 予算額

36億7,897万円（対前年度比：7億3,697万円増）

イ 決算額

33億2,121万円（対前年度比：5億8,188万円増）

ウ 予算額と決算額の差額

3億5,776万円

- 警察債 2億5,200万円
- 警察費国庫補助金 4,416万円
- 過料等（放置違反金） 2,597万円 等

2 今後の予定

- ・ 9月県議会定例会に決算書提出
- ・ 10～11月の決算行政評価特別委員会に付託・審議
- ・ 11月県議会定例会で認定

公安委員会 説明資料 No. 5	令和5年5月中の苦情申出の受理・処理状況 について	令和5年6月15日 警務部
---------------------	------------------------------	------------------

報告事項

- 令和5年5月中の苦情申出受理件数 ～ 公安委員会1件、警察8件
- 令和5年の苦情申出総受理件数 ～ 公安委員会6件、警察22件

1 月別苦情申出受理件数

区 分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
公安委員会	件数	2	1	2	0	1								6
	前年比	±0	+1	±0	±0	±0								+1
警察	件数	1	3	7	3	8								22
	前年比	-1	±0	+5	±0	+4								+8

2 苦情内容別受理・処理件数

内 容	公安委員会				警 察			
	5月		累計		5月		累計	
	受理	処理	受理	処理	受理	処理	受理	処理
遺失・拾得届								
窓口・電話対応					1		3	3
各種保護							1	1
職務質問・検問			1	1				
110番対応・臨場							1	1 (1)
各種相談					1	1	1	1
少年補導								
被害届等				1 (1)				
告訴・告発	1		1		1		1	
捜査(逮捕、取調等)			2	1	4	2	8	3
交通指導取締り			1	1	1		4	2
交通事故処理							2	2
その他			1	2 (1)	1	1	1	1
合 計	1	0	6	6 (2)	8	5	22	14 (1)

(注) 処理欄の () 内の数字は、前年受理分で内数

報告事項

令和5年3月20日設置の第20回統一地方選挙違反取締本部は、同年5月23日をもって解散し、取締期間中、3件の公職選挙法違反事件を検挙し、違反警告件数は87件であった。

1 取締期間等

<選挙日程>

香川県議会議員選挙：告示日3月31日、投票日4月9日

市長、市町議会議員選挙：告示日4月16、18日、投票日4月23日

- 令和5年2月22日「第20回統一地方選挙事前運動取締本部」を設置
- 令和5年3月20日「第20回統一地方選挙違反取締本部」を設置
- 令和5年5月23日「第20回統一地方選挙違反取締本部」を解散
- 取締期間 91日間

2 取締体制

警察本部長以下1,084人（警察本部105人・警察署979人）

3 取締結果

(1) 違反検挙 3件4人

- ア 香川県議会議員選挙（高松市選挙区）の一般選挙人による詐偽（二重）投票事件
5月8日被疑者を任意送致
- イ 坂出市議会議員選挙における選挙の自由妨害（ポスターの毀棄）事件
4月22日被疑者を現行犯逮捕
- ウ 香川県議会議員選挙及びさぬき市議会議員選挙における投票偽造事件
6月9日被疑者2人を任意送致

(2) 違反警告

選挙別 \ 態様別	文書掲示	文書頒布	その他	合計
県 議 選	23(30)	14(3)	1(1)	38(34)
市長・市町議選	35(23)	11(3)	3(2)	49(28)
合 計	58(53)	25(6)	4(3)	87(62)

※（ ）は前回